

女性40人、緊急時忠告



男に腕をつかまれたり、抱きつかれたりした際の対処法などを身に付けた。

同会の秋田美也子会長は「講座を通して自分の身は

同団体は大型バイクの愛好家の集まりで、メンバー11人で構成。毎年、交通安全や防犯キャンペーンなどにも協力している。昨年12月に港南署管内で行われた交通キャンペーンをきっかけに犯罪被害者支援への関

自分で守るものだと痛感した。家庭でも繰り返し訓練し、いざというときに備えたい」と話していた。
(須藤 望夢)



講師役の署員から護身術の基本を学ぶ参加者—瀬谷署

護身術で開か象で、の会員め、突知らぬ

心を高め、寄付を申し出たという。

同署で行われた贈呈式では永井昭隊長(68)と茅ヶ崎市IIが、同センターの佐藤鐵太郎所長に寄付金を手渡した。永井隊長は「理由な

き犯罪で気の毒な目に遭った方々のために役立ててほしい」と話していた。

この日は横浜南ロータリークラブからも現金5万円が同センターに贈られた。

ハーバー復活記念

県内9店舗目

京急百貨店に

今年4月の菓子の「ハーバー」復活10周年を記念する事業の一環として、あり

あけ(横浜市中区、藤木久三会長)は13日、京急線上大岡駅の京急百貨店に県内第9店目となる「横浜ハーバースムー」をオープ



同社の堀越隆宏常務は「今年が節目の年。地域の

「自分の強みが見えず、将来何をしたいか漠然としている。銀行には堅い印象があったが、明るくフレンドリーだった」と話した。

空き巣重ね 総額200万円

県警、容疑者を追送検 県警捜査3課と南署などは13日、住居侵入と窃盗の疑いで、横浜市南区大岡2丁目、無職佐藤光夫容疑者(52)を追送検した。

電磁波と健康 関係を考える

鎌倉で情報交換会 携帯電話の基地局などによる電磁波と、健康について考える情報交換会が13日、鎌倉市役所で開かれた。市は昨年4月に基地局設置に関する条例を制定しており、視察に訪れた宮崎県延岡市の市議らと交え、約50人が意見交換した。

条例は、通信事業者が基地局を設置する場合、周辺住民への事前説明などを義務付ける。受講料8400円(全4回)。

◎「横浜再発見 四季のまち歩き」禅宗大本山と霊所・總持寺と精進料理」26日午前9時45分、JR鶴見駅西口改札前集合。能登から鶴見の丘に移転して100年の諸嶽山總持寺を訪ね、10万坪の境内堂宇と霊所を巡る。

◎「おもしろ理科実験教室」15日午前10時〜11時半で小学2年生クラス。今月のテーマは「けんぴきょう」(2月は19日で「うずまき」)。同3年生までの低学年を対象とした1クラス6人までの少人数で月1回の体験型理科実験教室。小学校の理科の予習にもなる。2年生は月3500円(ほかに教材費と入会諸費

この日は、通信事業者を相手に裁判を起こした延岡市の市民らが、提訴に至る経緯などを説明。出席した鎌倉市民らも「基地局の周辺の部屋では、鼻血が出たり家族全員が頭痛に悩まされたりしている」と、電磁波との関連性を訴えた。市担当者も出席し、「両

情報化社会の影響 21世紀型の隠れた企業の社会的責任」と指摘。「性を持たせるべきだ」と述べ

おく 横 服部 安計 里 ありあけみ 10日死去 中区山手町24